

真言



東日本大震災

犠牲者追悼法要厳修

七月九日、当山本堂において、警戒区域の見直し一年を前に、群馬県邑楽宗務支所主催の法要が行われた。

邑楽支所下寺院住職、総代約七十名、当山総代等約十五名が参加。東日本大震災で犠牲になられたすべての御霊に対し、ご供養を行った。

今回の法要は、震災以降避難・法務等で交流を深めた実相寺様の群馬県邑楽支所の住職・総代協議会総会で当山名誉住職が法話をしたお礼にということ、麦倉芳山支所長のご厚意により実現された。当日の様子は、県内主要紙の全県版で掲載された。

元朝護摩祈禱

平成二十六年元朝護摩祈禱を希望したい方は、十二月十日までお申込みください。茨城県桜川市の雨引山楽法寺に依頼する予定です。

大楽院墓地を開放

大震災以降、墓地問題でお困りの方が多くいます。檀家はもちろんです、檀家外の方もご相談ください。

発行 宗教法人真言宗豊山派
医王山興福寺大楽院

住 名譽住職 酒主 明寛
職 酒主 秀寛

ご宝号

「南無大師遍照金剛」

をお唱えしましょう。



東日本大震災復興支援

事業へ参加

九月十六日、福島ビューホテルにおいて、東日本大震災復興支援の一環として「南無大師遍照金剛」のお大師さまとともに」と題し、宗派主催で法要、法話などが行われた。当山からは渡辺好男様ご夫妻が参加し、研修を深めた。

大施餓鬼会執行

八月三日、せきのホール鹿島を会場に、新盆家の方々・総代の皆さん六十名ほど参加し、当山恒例行事である大施餓鬼会・新盆供養会が執行された。また、全檀家様の施餓鬼塔婆供養を併せて行った。

尚、ご寄進をいただいた方々に厚く御礼申し上げます。

年末年始の対応について

町では、年末年始の特別宿泊を実施することですが、庫裏において鼠被害により大規模な清掃を行わないと宿泊ができない状況にあるため、年末・年始の寺族の宿泊は行いませんので、よろしくご理解願います。

医王山興福寺大楽院

役員

代表役員

責任役員

総代

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

同

役員

酒主

草野

芦口

高野

渡辺

渡辺

渡辺

箱崎

小松

松永

会沢

猪狩

猪狩

松永

小松

草野

草野

草野

橋本

新妻

草野

渡辺

渡辺

根本

渡辺

新妻

樋口

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

役員

酒主

草野

芦口

高野

渡辺

渡辺

渡辺

箱崎

小松

松永

会沢

猪狩

猪狩

松永

小松

草野

草野

草野

橋本

新妻

草野

渡辺

渡辺

根本

渡辺

新妻

樋口

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩

猪狩



新総代に渡辺好男様

十月二十二日に移動総代会が開催され、井出の渡辺好男様が満場一致で新総代に推挙された。氏は父である元総代孟夫様のご遺志を受け継ぎ、菩提寺のために尽力されるとの強い使命感を持っていらっしゃいます。

ますますのご活躍をご期待いたします。同氏に対し、住職より任命証が授与された。

住職より感謝状

総代会の席上、寄進者各位に感謝状・記念品の授与があった。ご厚意に深謝するとともに、大切にお使いすることをお約束いたします。

- 一、五具足 猪狩 正久殿
- 一、導師机・椅子セット 渡辺 好男殿
- 一、大壇 鈴木 恒男殿

なお、三氏に対しては、後日、豊山派管長陛下より、賞状・記念品が贈呈される予定です。

真言宗十八本山お砂ふみ

十月十二日、大本山護国寺において、お砂ふみが開催され、寺族で参拝しました。お砂ふみお砂ふみとは、各本山の「お砂」をそれぞれ集め、その「お砂」を札所と考えて、「お砂」を踏みながらお参りすることです。そのご利益は、実際にお参りをしたことと同じであるといわれております。

当日は、全国から千人を超える来場者がありました。会場では、写経・法話・太鼓披露等があり各会場とも大賑わいでした。人数の関係から、各ご本尊の前で真言を唱える駆け足の参拝となりましたが、全檀信徒様のご供養を行ってまいりました。

平成二十六年年度年回表

| | |
|-------|--------|
| 一周忌 | 平成二十五年 |
| 三回忌 | 平成二十四年 |
| 七回忌 | 平成二十年 |
| 十三回忌 | 平成十四年 |
| 十七回忌 | 平成十年 |
| 二十三回忌 | 平成四年 |
| 二十七回忌 | 昭和六十三年 |
| 三十三回忌 | 昭和五十七年 |
| 三十七回忌 | 昭和五十三年 |
| 四十三回忌 | 昭和四十七年 |
| 四十七回忌 | 昭和四十三年 |
| 五十回忌 | 昭和四十年 |
| 百回忌 | 大正四年 |

回忌供養は毎年行うのが本義です。ここには代表的な年回を掲載しました。また、毎月の命日にお参りする月参りを行えば一層ご供養が深まることでしょう。

あの震災より、二年八月が経過しました。

当山の境内・墓地の除染は完了しました。墓地の玉砂利については、撤去し、新たなものを入れましたが、同等程度のものでありました。多くの方からお問い合わせいただきましたが、除染は、面的に行わないと効果がないため、このようなことになったこと残念ではあります。が、ご理解いただけますようお願いいたします。

福島第一発電所の汚染水問題についてはニュースを聞かない日はなくなりました。帰還への意欲をへし曲げるようなニュースばかりですが、皆様どうかお体を大切に、一日一日を大切に頑張ってくださいませう。合掌(秀寛)

真言宗豊山派医王山興福寺大楽院

法務等のご相談は、下記までお願いいたします。

酒主 明寛

〒970-8044 福島県いわき市中央台飯野2丁目6番地4
(真言宗豊山派大楽院別院)

電話・FAX 0246-28-3560

携帯 090-1495-7957

酒主 秀寛

〒319-1715 茨城県北茨城市関南町神岡下359-8

シティーハイツ北浜田203

電話 090-3753-3634

ホームページ <http://dairakuin.net>

e-mail info@dairakuin.net

郵便振替 02220-2-92530 宗教法人大楽院

大楽院がお借りして、お骨を預かっていただいております寺院は下記のとおりです。今後ともお世話になります。

真言宗豊山派 実相寺 住職 青木教寛

〒374-0132 群馬県邑楽郡板倉町板倉甲1678

電話 0276-82-0560

※東北自動車道館林ICより東へ約5分